

イミノクタジンアルベシル酸塩水和剤 ベルコート水和剤	取扱メーカー： 協友アグリ、クミカ、サンケイ*、 三井アグロ、ホクサン、一農、琉産 原体メーカー： 日本曹達
成分： イミノクタジンアルベシル酸塩〔グアニジン系 PRTR・1種〕…40.0% その他 PRTR 該当成分： ドデシル硫酸ナトリウム〔PRTR・1種〕……………3.0%	性状： 類白色水和性粉末 45μm以下 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- 子の菌類を始め広範囲の糸状菌に有効。
- 細胞膜機能及び脂質合成に作用し、胞子発芽、発芽管伸長、付着器形成、侵入糸形成などを強力に阻害する。
- 接触型の予防薬剤である。
- 従来の薬剤とは異なる作用機構を有するので、他剤耐性菌に対しても有効である。
- 熱、光、酸、アルカリに対して安定であり、優れた残効性がある。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 他のイミノクタジンを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用する。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節し、薬液が茎葉の表裏にも十分にかかるよう、丁寧に散布する。
- 水溶性フィルム包装の場合、内袋は濡れた手で触れない。内袋はそのまま所定量の水に投入する。外袋の開封後は使いきる。

【薬効・薬害等の注意】……………

- キャベツに使用する場合、浸透性を高める効果のある一部の展着剤を混用すると、薬害を生じる場合があるので、展着剤混用に当たっては、事前にその適否を確認する。

- 適用作物（りんご、西洋なし、もも、おうとう、かき、メロン、キャベツ）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（ばら）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 皮膚に弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池などに飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 蚕に対して毒性があるので、桑にはかからないように注意して散布する。
- 散布器具、容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合は注意事項を参照。



【適用と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミノクタジンを含む農薬 の総使用回数
りんご	黒星病 斑点落葉病	1000 ～ 2000 倍	200 ～ 700 ℓ	前日まで	6 回以内 (但し、開 花期以降 散布は 3 回以内)	散布	8 回以内 (液剤及び水和剤は 合計6回以内 (開花 期以降は3回以内), 塗布剤は2回以内)
	輪紋病 褐斑病 すす点病 すす斑病 黒点病	1000 倍					
なし	黒斑病 黒星病 輪紋病 うどんこ病	1000 ～ 1500 倍		14 日前 まで	5 回以内		5 回以内 (塗布剤は2回以内, 液剤は1回以内)
もも	黒星病	2000 倍		前日まで	3 回以内		3 回以内 (休眠期は1回以内)
	灰星病 ホモブシ腐敗病 うどんこ病 果実赤点病 すすかび病	1000 ～ 2000 倍					
おうとう	灰星病	1000 倍		7 日前まで	2 回以内		3 回以内
みかん	灰色かび病	1000 ～ 2000 倍		前日まで			
	そうか病	1000 倍					
かんきつ (みかんを除く)	灰色かび病	2000 倍			2 回以内		2 回以内
かき	炭疽病 落葉病 うどんこ病 灰色かび病 すす点病 黒星病	1000 ～ 1500 倍		14 日前 まで	3 回以内		3 回以内
キウイフルーツ	果実軟腐病 灰色かび病 貯蔵病害 (灰色かび病)	1000 倍		前日まで	5 回以内		5 回以内
小粒核果類 (うめ,すもも を除く)	黒星病 灰星病 灰色かび病 環紋葉枯病 すす斑病	2000 倍		30 日まで	3 回以内		3 回以内
うめ	黒星病 灰星病 灰色かび病 環紋葉枯病 すす斑病 枝枯病						
びわ	灰斑病 灰色かび病	1000 倍		7 日前まで			
すもも	灰星病	1000 ～ 2000 倍		3 日前まで			

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミノクタジンを含む農薬 の総使用回数
マンゴー	炭疽病	1000倍	200～	14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
あけび(果実)	うどんこ病	3000倍	700ℓ	前日まで	4回以内		4回以内
すいか	うどんこ病 つる枯病 菌核病 炭疽病	1000倍	100～ 300ℓ		5回以内		5回以内
メロン	うどんこ病 つる枯病				4回以内		4回以内
かぼちゃ	うどんこ病	1000～ 2000倍	7日前まで	4回以内	4回以内		
ズッキーニ		2000倍	前日まで		7回以内		
きゅうり	灰色かび病 炭疽病	2000～ 4000倍		3日前まで	5回以内		5回以内
	褐斑病	2000倍			3回以内		
うり類 (漬物用)	うどんこ病 つる枯病 炭疽病	2000～ 4000倍	前日まで	3回以内	5回以内		
なす	すすかび病 灰色かび病 うどんこ病	3000倍					
アスパラガス	茎枯病 斑点病 褐斑病	1000倍	100～ 500ℓ	7日前まで	5回以内	種子 粉衣	5回以内
たまねぎ	灰色かび病 灰色腐敗病 小菌核病		100～ 300ℓ	前日まで	3回以内		3回以内
ねぎ	葉枯病 さび病 黒斑病	2000倍		30日前 まで	5回以内		5回以内 (種子粉衣は1回 以内、無人航空機 散布は2回以内)
にんにく	葉枯病	1000～ 1500倍		3日前まで			
にんじん	菌核病	1000倍		14日前 まで	5回以内		
	黒葉枯病	500～ 1000倍					
		—	乾燥種子重量 の0.5%	は種前	1回		
トマト	葉かび病	3000～ 6000倍	100～ 300ℓ	前日まで	3回以内	散布	3回以内
ミニトマト	灰色かび病	6000倍			2回以内		2回以内
レタス	灰色かび病 菌核病	1000～ 2000倍		14日前 まで	3回以内		3回以内
キャベツ	菌核病			育苗期 (定植前) 前日まで (生育期)	5回以内		10回以内 (育苗期は5回以内、 本圃では5回以内)
いちご	炭疽病	1000倍					
	うどんこ病	4000倍					

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミノクタジンを含む農薬 の総使用回数
豆 類 (種実, 但し だいずを除く)	うどんこ病 炭疽病 褐斑病	1000 倍	100 ～ 300 ℓ	7 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内
					4 回以内		
だ い ず	紫斑病	—	乾燥種子重量 の 0.5%	は種前	1 回	種子 粉衣	
ばれいしょ	夏疫病	500 倍	100 ～ 300 ℓ	7 日前まで	5 回以内	散布	5 回以内
やまのいも	葉渋病	1000 ～ 2000 倍					5 回以内 (種いもへの処理は 1 回以内, 無人航空 機散布は 3 回以内)
	青かび病	—	種いも重量 の 1%	植付前	1 回	種いも 粉衣	
てん さい	斑点病 褐斑病	1000 倍	100 ～ 300 ℓ	14 日前 まで	4 回以内	散布	4 回以内
小 麦	赤かび病	1000 ～ 2000 倍	60 ～ 180 ℓ	21 日前 まで	3 回以内 (出穂期以 降は 1 回 以内)		4 回以内 (種子への処理は 1 回以内, 散布及び無 人航空機散布は合計 3 回以内, 出穂期以 降は 1 回以内)
茶	炭疽病 輪斑病 新梢枯死症 (輪斑病菌に よる)	1000 倍	200 ～ 400 ℓ	摘採 7 日前 まで	2 回以内		2 回以内
	た ば こ	1000 ～ 2000 倍	100 ～ 180 ℓ	10 日前 まで			
樹 木 類	炭疽病	1000 倍	200 ～ 700 ℓ	発病初期	3 回以内		3 回以内